

平成22年度水道事業会計予算の概要

限られた財源を効果的な施策へ

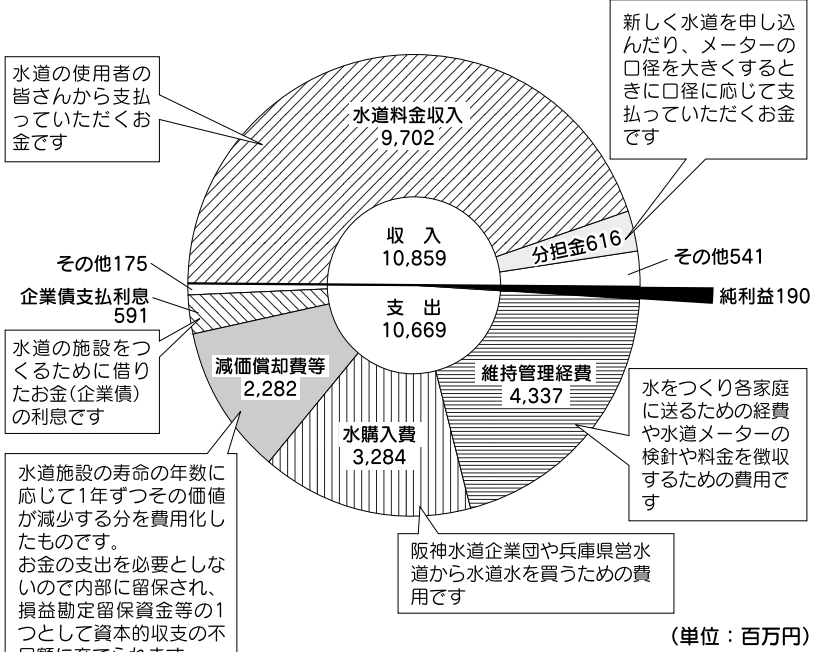
平成22年度水道事業会計予算が3月市議会において可決されました。この予算は施設整備計画に基づく浄水場の統廃合への取り組み等を反映させたもので、限られた財源を同計画推進のための事業に重点的に配分しています。予算総額は、前年度の当初予算に比べて6億3600万円増の159億9200万円です。問合せは水道局財務グループ(0798・32・2211)へ。

《平成22年度予算の内訳》支出総額159億9200万円

収益的収支

主に水道料金収入と、水道水をつくり各家庭に送る施設を維持管理するために必要な経費を中心とした収支

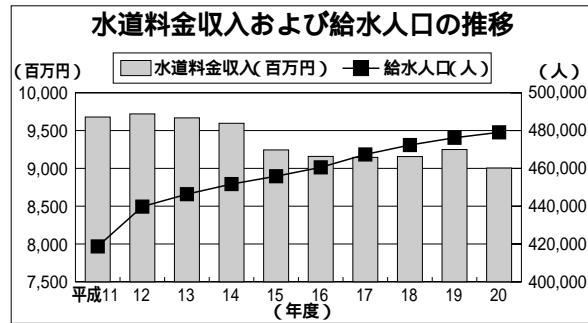
*家計に例えると…給料と生活費



収入全体では、前年度より1割増の増加が見込まれています。このため、水道水を供給するための営業活動の予算(収益的収支)において、収入の約9割を占める水道料金収入は、給水人口の増加に比例した伸びが期待できない状況にあります(グラフ参照)。

収益的収入は微増

市の人口は48万人を超え、給水人口・給水戸数は引き続き増加傾向にあると見込んでいます。しかし、一般家庭で節水型のトイレ・電化製品等が普及し、節水意識も定着するなか、一戸あたりの使用水量は横ばい傾向にあります。また、事業所や公共施設においても、経費の節減等を目的に水の再利用が進んでいることや、大口使用者が地下水等を利用する事例もあり、使用水量は全体として微増にとどまると見込んでいます。



億2500万円多い、108億5900万円と見込んでいます。一方、支出は経費の節減により維持管理経費は前年度より減る見込みですが、越水浄水場での浄水処理停止(6面記事参照)に伴い、阪神水道企業団から購入する水道水を増量するため、水購入費が増加します。

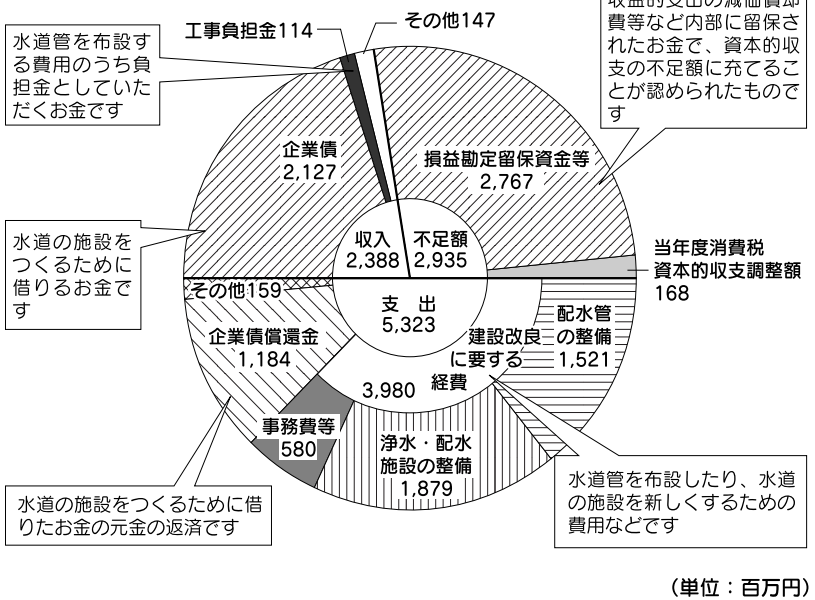
施設の統廃合による建設改良の経費が増加

本市の水道施設の大半は、間もなく更新時期を迎えます。このような中、阪神水道企業団から購入する水道水の段階的増量に合わせて、今後、浄水場を含めた市内の水道施設を段階的に統廃合していきます。今年度は、浄水処理機能を停止した越水浄水場に、将来の水運用を見据えた管理本館の建築工事を開始するとともに、統廃合関連工事を実施します。また、引き続き配水管など水道施設の耐震化を進めるとともに、鉛製給水管の取り替えも実施します。

資本的収支

水道施設を新たに構築したり、改良するなどの設備投資に必要な経費と、その主な財源となる企業債等を中心とした収支

*家計に例えると…家を建てたり、車を買ったりする経費と住宅ローン等の借入金の関係



このため、前年度より4400万円多い、106億6900万円と見込んでいます。収入と支出を差し引いた結果、1億9000万円の赤字予算になっています(左グラフ参照)。

このため、水道施設を整備・改良するための予算(資本的収支)の支出のうち、建設改良に要する経費は前年度より増加し、支出全体としても前年度より5億9100万円多い53億2300万円を予定しています。また、収入は、統廃合関連工事に伴う企業債の借入れおよび国庫補助金が増加するため、前年度より3億6700万円多い23億8800万円を予定しています。なお、不足額29億3500万円は損益勘定留保資金等で補てんする予定です。

水道局からのお知らせ

水道料金・下水道使用料基本料金の免除制度

上・下水道の基本料金を免除する制度があります。対象により申請窓口が異なります。問合せは水道局電話受付センターへ(6面下囲み記事参照)。

水道工事費の貸付・助成

赤水が出たり水の出が悪い古い鋼管や鉛管の取替工事には、貸付・助成制度があります。問合せは水道局給水装置課(0798・32・2230)へ。

斑状歯の検診・治療の受付

月以内の元金均等月賦償還【助成制度】配水管分岐部から水道メーター宅地内側約30mまでの標準工事費の2分の1を助成。10万円以内。水道局は、斑状歯の認定検診と治療の受付を行っています。これまでに検診を受けた人でも未検診の歯があれば受診できます。すでに斑状歯手帳を持っている人は、手続き終了後に治療を受けることができます。対象者や治療方法には一定の基準がありますので、希望者は水道総務課(0798・32・2230)へ。

6月1日〜7日は「水道週間」

今年の標語 「水道に 寄せる信頼 飲む安心」

生徒募集！心理カウンセラー養成講座

心理カウンセラーになりたい！心理学に興味がある！自分の心を知りたい！どなたでもご参加いただけます。まずは体験コースへどうぞ…参加費2,100円(要予約)

体験コース開催 (2時間) 参加費 2,100円

開催日	時間	場所
5/18(火)	10:00~	西宮本校 西宮市産所町14-5 ニュートンビル4F
5/23(日)	13:00~	
6/6(日)	13:00~	
6/8(火)	13:00~	

◎応募：予約制 お気軽に下記までお電話でお申し込み下さい。

NPO法人 総合福祉カウンセリングセンター

本部 本校 西宮市産所町14-5 ニュートンビル4F

TOTAL RECALL 姫路センター 姫路市南町76番地 姫路城陽ビル4F

☎0798-38-5582

http://www.sf-counseling.org 福祉カウンセリング 検索